

トピックス できごとやニュース

○WEEKLY LETTER 発行します 自然カレッジではコロナで休講が長引いています。
その間、自然の動き、カレッジの動き、生活のヒントなどお届けします。(HPに貼り付け)
毎週水曜日発行予定。一斉メールで講座生の皆様にお届け(メルアドはスタッフまで教えて)

○カレッジ理事会開きました

4月4日開催。席の間広げ、窓開けて。
講座の休止や対策など相談しました



○休講：4月、5月の2か月間休講

14期=5月の講座も中止します。

6月4～5日に予定していた「芦生の森(旧京大演習林)1泊研修」は「秋に延期」で検討中

15期=6月から開講予定

年間42回予定していた講座は36回実施の予定で全体の構成を再編成中です。

返金=14期(3月～5月の講座)、15期の6回分は中止となりますので、講座実施用に確保した予算
(相当額を講座生にお返しする予定です)。

ひと 今回は15期 講座担当スタッフ3名の中から岡田さん、島田さんを紹介します



岡田隆雄さん(理事; 講座スタッフを兼務 最寄り駅は三国ヶ丘)

高知県出身。お酒は嗜む程度です(?)。カレッジ10期生で入会して6年目。
知識については疑問符が付きますが、自然を体感しながら楽しく活動中。
講座生の方には、今まで気づかなかった自然を見つけていただければ嬉しい。
皆様と楽しみながらスタッフを務めますのでよろしくお願いいたします。

編集部

真面目で誠実、丁寧な仕事ぶりは理事中屈指。飲むととても面白い。

島田良子さん(講座スタッフ 最寄り駅は光明池)

初めまして。この春13期を修了したばかりのスタッフ新米です。
毎回の講座が楽しく、気づけば皆勤出席してた元気が取柄です。
講座生の皆様には学生時代に若返って講座を楽しんで欲しいです。
至らない所が多いと思いますが頑張っって講座のお手伝いします。
これからの2年間、どうかよろしくお願いいたします。



編集部

早起きでラジオ体操が日課。とにかく元気で宴会でも元気!

巣ごもり便利 Stay home! 家籠りのヒントや「(;´Д`)トホホ」お伝えします

<てんでんこ> 津波てんでんこ=津波の時は各自ばらばらにまっしぐらに逃げなさい

コロナ禍の中では感染の他にも大きなリスクがありますねえ

単身者は仲間と会い話す機会がなくなる。寂しい!

夫婦だと四六時中顔を突き合わせていなくちゃならない。

苛立つてのコロナ喧嘩も心配。 距離を保って暮らしましょ。

で、私宅はコロナてんでんこ。 昼食は必ず各自で作る。

何てったって時間はたっぷり。今日はミートソース作りしました。

人に会わないから、ニンニクたっぷり入れたってオッケー。(KI)

Stay home



Keep social Distance
in your home TOO!

知恵を出し語り合っってコロナに耐えましょ 巣籠り中の苦労や工夫、大募集!! →編集部まで

太陽のしずく：草露（溢泌いっぴつ液）

晴れた朝。自宅の庭、近所の小道に出てみませんか。
 草葉の辺縁に、キラキラ太陽に輝く水玉が見えます。
 埴沙蒨はこれを“太陽のしずく”と表しています。
 これは水蒸気が冷えてできた露ではありません。
 栄養分を根から吸い上げ、茎や葉、花に送り届けた後に、
 溢れ出た水滴。溢泌液とか草露とよばれています。
 キラキラ光る草露は“元気いっぱい
 生きてるね！”と思わせてくれます。



(文:A.F)



写真：いのちの営み探検部会メンバーによる

**野の草花このごろ**

今回は「種のできない花」についてMKさんのおはなし

ソメイヨシノが咲き誇る時期になると、我が家の庭ではコバノミツバツツジが満開、
 ドウダンツツジや草花のニリンソウ、シャガ、ハナニラ等が咲き始めます
 シャガはソメイヨシノと同じく日本全国同一の遺伝子で、種子ができず人為的にしか増やせない。
 山中でも必ずや人の手によって植えられたものなのです。（秋に咲くヒガンバナも同じ）
 ではどうして、ソメイヨシノやシャガは子孫を残す種を付けることも無いのに、花を咲かせるのでしょうか？
 ソメイヨシノは自家不和合成（自家受粉をしても花粉が発芽しないようにする遺伝子）という
 性質を持っているため、クローン同士のソメイヨシノとしての種子はできませんが、他の種との
 交雑種なら可能です。また、シャガは中国原産で日本に持ち込まれたものが3倍体のためです。
 ソメイヨシノもシャガも自然界を離れ人間の淘汰（都合？）で、花を咲かせているということでしょうか。

**編集部より**

ご意見／ご質問など何でもお寄せください

下記の電話／アドレスまで

今回はとにかく皆様にお便りを出し続けたい、との一心で「とりあえず」の第1号です。

【野鳥このごろ】【里山の春】【講座紹介】【質問コーナー】など予定しています。

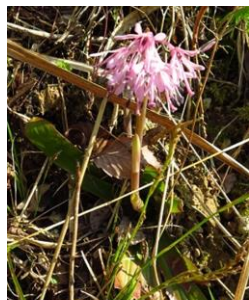
質問、巣ごもり便り、ご意見ご要望などドンドンお寄せ願います ⇒ knziid@gmail.com 宛

編集部＝大阪シニア自然カレッジ 竹中光子、中務佐代子、上溝敏子、 飯田憲三 090-6665-3750

里山だより

せっせと里山に通うMAさんからお待ちしております

2020年4月5日(日)、肌寒い日ですが日差しは暖くなりました。桜は満開近くとのことで、まさに春本番です。里山及び周辺の畑、農道には次々と野草が花開きます。



早春に咲く
ショウジョウバカマ



薄紫色のカキドオシ
つる性の植物で、花の
絨毯のように群生する



山裾を見上げると、紫色のコバノミツバ
ツツジの花、紅色のヤマツツジの花が
目に飛び込みます。
里山はこれからカラフルになります。



左の写真は、この時期里山
周辺で見られる山菜です。
左より、タケノコ、ワラビ、
ゼンマイです。

里山はほとんど私有地です。
無許可立ち入りはダメ！

編集部

カレッジでは里山での講座があります。まだ寒い早春に里山のカマドで「七草がゆ」など。

皆様からのお便り待ってます 自粛の合間の散歩の途中「こんなの見つけた！」→編集部まで



***** 今年は桜見物も歩きながら・・・・・・でしたね *****